



# 宇宙特急便



## 旅の途中(創業にまつわる話あれこれ)②

異動先は駅からバスで潮の匂いのする岸壁沿いの赤錆びた2階建(2部署1階倉庫・梱包・作業場)だった。さっそく上司が「この案件、どうする」と議論の口火を切る。折しも海空輸出入貨物にも小口化の波が押し寄せていた。すでに自前の専用貨物航空機やピックアップトラックを所有するクーリエビジネスは外資系の独り舞台になっている。飛行機の客室下貨物室(ベリー)のように高速バスの空き貨物室を利用して小口の幹線輸送ネットワークを作れないかと、進言したこともあった(欧米企業の攻勢に竹やりで応戦するようなみみっちいセンス)。高速バスの利用者は少なかったものの、その後、路線網拡大による旅行者携行品増や季節波動で安定した空間が確保できず実現しなかった。



## 年度表彰式 安全研修会(分散開催)

### 百聞は一見に如かず。ドラレコで安全意識を共有

- |         |                    |
|---------|--------------------|
| ①右直事故   | 右折ウインカー、信じて右折ナンマイダ |
| ②注意の配分  | 左右を見、進行方向見て進む      |
| ③予測運転   | 見通しは、急ぐときほど読み難し    |
| ④薄暮時自転車 | 小回り効かず忍者自転車ご用心     |
| ⑤追突事故   | 流れに身を任せず現実に対応せよ。   |

### 【無事故無違反表彰・年間デジタコ安全運転表彰】

11名

### 【健康表彰】

健康大賞;1名

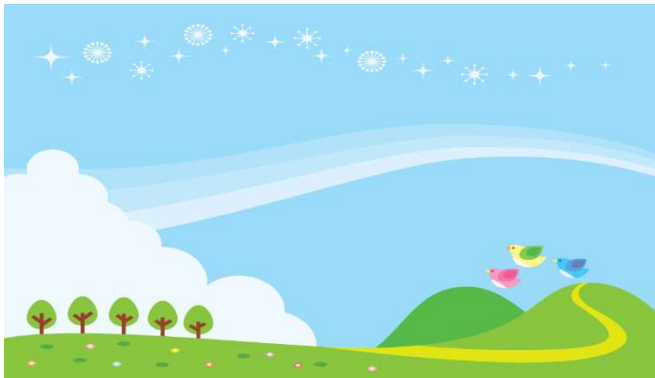
BMI賞;16名



## 誕生日おめでとう。

## 二十四節気

13日 H・T



5日立夏(りっか)

夏の兆しが見え始めるころ

20日小満(しょうまん)

万物が成長し天地に満ち始めるころ

日の出 4:35

日没 18:45

### 今月のひとこと

パレスチナとの平和共存こそはイスラエルにとって最良の安全保障になる。  
指揮者;ダニエル・バレンボイム(アルゼンチン生まれユダヤ人)

